

【世田谷区内の感染状況の分析】

- ・ 世田谷区内の感染状況については、療養者数と感染経路不明割合の数値が、国の指標に基づくステージⅣ（爆発的な感染拡大）の段階にあるものの、その他の数値はステージⅢ（感染者の急増）を下回る状況となっており、感染状況は一定程度改善している。
- ・ 新規感染者数については、8月のピーク時から減少を続けている。
- ・ 療養者数については、減少傾向にあるものの、依然として高い水準にあり、医療提供体制のひっ迫が懸念される。

【今後の対応】

- ・ 区内の感染状況や東京都の要請等を踏まえ、施設運営及びイベント等の実施にあたっては、引き続き徹底した感染防止対策並びに感染拡大防止を目的とした注意喚起を講じた上で、区民利用施設の時間短縮等を段階的に緩和することとする。
- ・ 区民への新型コロナウイルスワクチン接種を着実に進めていく。また、高齢者施設等での感染防止に向け、PCR検査（社会的検査）などの感染拡大防止に向けた取り組みを行う。
- ・ 入院病床や宿泊療養施設のひっ迫を見据え、中等症患者への酸素供給など、自宅療養者を的確に支援する取り組みを進める。
- ・ 急激な感染拡大を防ぐため、感染割合の高い家庭内感染や飲食店での会食等による感染の防止に向けた注意喚起を行うとともに、チラシやポスターを活用した感染拡大防止の啓発を進める。